

報告事項カ

平成30年度むきばんだジュニアファンクラブの実施結果について

平成30年度むきばんだジュニアファンクラブの実施結果について、別紙のとおり報告
します。

平成31年2月7日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

平成30年度むきばんだジュニアファンクラブの実施結果について

平成31年2月7日
文化財課

1 事業概要

(1) 目的

妻木晩田遺跡や弥生時代のくらしに興味のある小学生を対象に、弥生時代の衣・食・住のくらしを追体験する講座を実施し、年間9回の活動をとおして弥生時代の生活文化を学び、地域の歴史に愛着を持つ児童を育成する。

このジュニアファンクラブは、平成18年度から開始して今年度で13期目となり、むきばんだ史跡公園の大人気企画となっている。

(2) 年間活動計画(全9回)

回	開催日	内容
	5月12日(土)	結団式、遺跡案内、田植え、畠植え
	6月9日(土)	弥生土器づくり
	7月21日(土)	ガラス勾玉づくり 妻木晩田遺跡発掘調査現場見学
	8月25日(土)	石包丁づくり、収穫、収穫祭練習
	9月22日(土)	「むきばんだまつり」収穫祭セレモニー参加
	10月27日(土)	草木染め、脱穀
	11月17日(土)	青谷上寺地遺跡見学
	12月8日(土)	鉄器づくり
	1月12日(土)	修了式、土器で粥づくり

弥生時代の衣・食・住のくらしを幅広く楽しんで体験できるよう、活動の内容を企画している。

(3) 対象 小学3年生～6年生(定員20名)

(4) 周知方法 むきばんだ史跡公園のホームページに掲載するほか、チラシ(別紙1)による周知(西部地区小学校は3年生以上全員に配布、東・中部地区小学校は3年生以上の希望者に配布)を行った。

2 実施結果

(1) 参加人数 20人(全員)

参加者の居住市町別割合は、米子市が最も多い16人(80%)、大山町が2人(10%)、境港市と南部町が各1人(5%)であった。

保護者を対象に行ったアンケートによると、8割が学校からのチラシにより募集を知って申し込んだことがわかった。

学年別人数は、3年生7人、4年生6人、5年生7人で、6年生の参加者はいなかった。昨年度に引き続き参加している児童が半数近く(8名)おり、これまでのジュニアファンクラブの取り組みが一定の評価を得ている結果と考えられる。

(2) 活動の概要

活動は基本的に午後1時から4時までの3時間で行った。活動後は、参加児童が活動を振り返ることができるよう毎回「ジュニアファンクラブ通信」(別紙2)を作成し、各家庭に配布した。

(3) 児童の様子

満足度・理解度

活動後は毎回振り返りアンケートを行い、満足度や理解度の把握に努めた。各回とも満足度・理解度とも「楽しかった」「わかりやすかった」という回答が8割を超え、事業目的に留意しつつ、児童の発達段階に応じた講座運営ができたと考えている。

感想(主なもの)

【青谷上寺地遺跡見学を終えて】

- ・板にかいてあった、ひつじや、しかの絵がすごかった。たかつきがふつうのたかつきではなくて、2つにわかれるものがあるのが面白かった(4年生)
- ・頭がいこつのひびわれたところを、はじめて見れてうれしかった(3年生)

【鉄器づくりを終えて】

- ・さいしょはくぎだったものも、何回も熱してたたいてをくり返したらきれいな形になったことがおもしろかった(4年生)

【活動の様子】



弥生時代の衣服である貫頭衣かんとういを来た
本年度の参加者



田植え



弥生土器づくり



埋蔵文化財センター青谷調査室収蔵展示室の見学

平成30年度

むきばんだジュニアファンクラブ会員募集!



二千年前にタイムスリップ!
国内最大級の弥生時代の遺跡で、
弥生人になりきり様々な弥生体験
にチャレンジしよう!



年間スケジュール(活動場所:鳥取県立むきばんだ史跡公園)

開 催 日 時	内 容
第1回 5月12日(土) 13:00~16:00	結団式、遺跡案内、田植え、畠植え
第2回 6月9日(土) 13:00~16:00	弥生土器づくり
第3回 7月21日(土) 13:00~16:00	ガラス勾玉づくり、 妻木晩田遺跡発掘調査現場見学
第4回 8月25日(土) 13:00~16:00	石包丁づくり、古代米と雑穀の収穫
第5回 9月22日(土) 9:00~11:00	「むきばんだまつり」収穫祭セレモニー参加
第6回 10月27日(土) 13:00~16:00	草木染め、古代米と雑穀の脱穀
第7回 11月17日(土) 12:30~16:00	青谷上寺地遺跡見学(集合・解散はむきばんだ史跡公園)
第8回 12月8日(土) 13:00~16:00	鉄器づくり
第9回 1月12日(土) 13:00~16:00	修了式、土器で粥づくり

【お申込み条件】

- 対象：小学3年生から6年生まで
- 定員：20名程度(先着順)
- ※参加費・材料費無料。原則、全日程参加です。
- ※活動日は当史跡公園までの送迎をお願いします。
- ※活動中に撮影した写真は、ホームページやSNS等による情報発信に使用させていただく場合があります。

【募集期間】4月8日(日)~5月7日(月)必着

【お申込み方法】

下記①~⑤をご記入のうえ、はがき、ファクシミリ、電子メール、ホームページの応募フォームのいずれかにてお申込みください。

- ① 郵便番号 ② 住所
- ③ 参加者全員の氏名と学年
- ④ 保護者名と電話番号(緊急連絡先)
- ⑤ 「ジュニアファンクラブ希望」と明記

- ※先着順で受講の可否をハガキにてお知らせします。
- ※募集期間中であっても、定員に達した場合には募集を締める場合があります。詳しくはホームページをご覧ください。
- ※ご記入いただいた個人情報につきましては厳重に管理するとともに、ジュニアファンクラブに関するお知らせ・連絡以外には使用しません。

ジュニアファンクラブとは

弥生時代の生活文化や考古学の楽しさを学びながら妻木晩田遺跡の魅力を知らせてもらうことを目的とした、子どもたちによる「むきばんだ遺跡のファンクラブ」です。
四季を通じて弥生時代の衣・食・住を体感できます!

【申込み・お問い合わせ先】

〒689-3324
鳥取県西伯郡大山町妻木1115-4
鳥取県立むきばんだ史跡公園
電話:0859-37-4000 ファクシミリ:0859-37-4001
電子メール:mukibanda@pref.tottori.lg.jp
「ジュニアファンクラブ担当」宛



吹きぬける風に冬の気配を感じるようになりました。第7回目のジュニアファンクラブ「青谷上寺地遺跡見学」もやや寒い日の開催となりましたが、みなさん元気に活動できました。

青谷上寺地遺跡の発掘調査現場は、7月に見学した妻木晩田遺跡の発掘調査現場と比べると、地面をすごく深く掘っていることに驚きました。遺跡によって発掘調査現場の様子はいろいろと違うんですね。鳥取県埋蔵文化財センター青谷調査室の収蔵展示室では、貴重な出土品を間近に見ることができました。

花弁高杯、船が描かれた板、日本最長の弥生時代の柱材（長さ7m24cm）、サメのような魚が描かれた土器の破片、椅子、靴、楯、カゴなど青谷上寺地遺跡で発見された本物の出土品は、どれもこれも迫力がありました。極めつけは、弥生人の骨！普段、収蔵展示室には人骨は展示されていませんが、この日は特別に弥生人の頭蓋骨を見せてもらいました。

「この弥生人、いったいどんな人だったのかな？」なんて想像すると、弥生時代の暮らしがグッと身近に感じられたのではないのでしょうか。


 はくつちようさげんば けんがく
発掘調査現場の見学

 しゅうどうてんじしつ けんがく
収蔵展示室の見学

「第8回むきばんだジュニアファンクラブのご案内」

第8回目の活動は「鉄器づくり」です。

【日 時】 12月8日（土）午後1時～4時

【集合場所】 鳥取県立むきばんだ史跡公園 体験学習室

【持ち物】 学習ノート、筆記用具、飲み物、タオル

【服装】 綿素材など化学繊維ではない服（火の粉が飛ぶため）

※欠席の時は、必ずご連絡ください。電話 0859-37-4000 ファクシミリ 0859-37-4001